

子どもとともにつくる県政 主な取組

□若い世代からのジェンダー平等の発信

- ー県内大学生等を中心に、子ども・若者が身近なジェンダーの問題について、ワークショップで互いの考えを伝えあい、その内容を幅広い世代に向けて発信。
- ー併せて、子どもたちにジェンダー平等・多様性推進を教える教職員の理解向上を図る。



若い世代からのジェンダー平等推進事業



□地域の未来を切り拓く子どもの育成

- ー子どもたち自らが社会と関わり、様々な課題について自らの課題として考える機会を設ける。
- ー子どもにアンケートを実施するほか、事業参加者にも意見を聞き、事業内容に反映。

○「ふるさと・しが」魅力発信事業

地域の魅力や課題について調べ、解決策などを考える学習活動

○しが生徒会

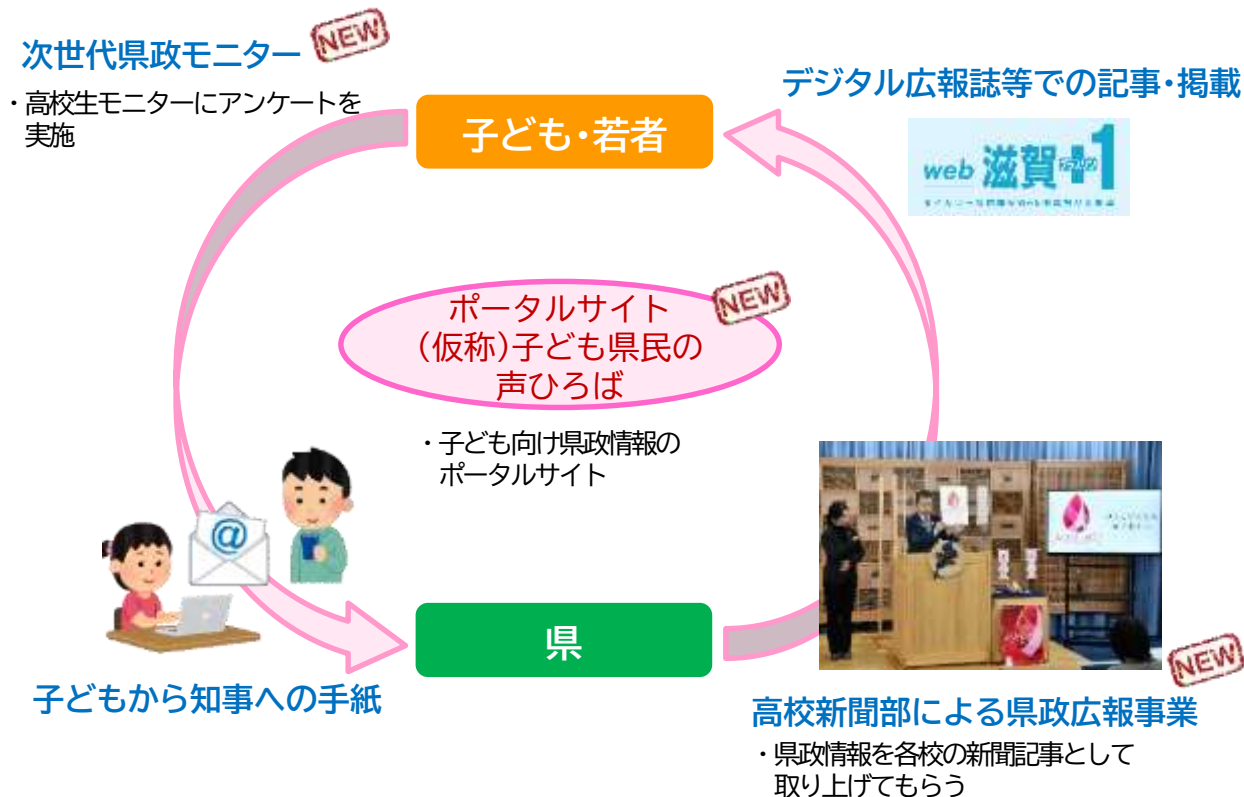
オンライン交流会

自分の学級や学校、地域をよりよくするためにできることについて考えたことを、他校の児童生徒や地域の人と交流し、実践していく。



□ 子ども・若者に向けた広報・広聴

- 子ども・若者に向けて分かりやすく情報発信。
- 子ども・若者の声を聴き、施策に反映。



□ 子ども版「教育しが」

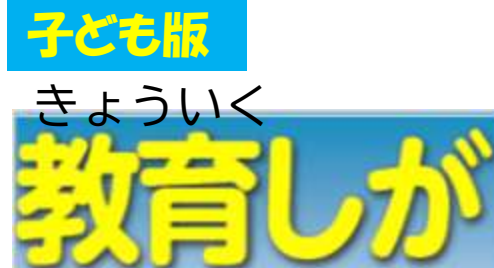
- 保護者向け情報誌「教育しが」に加え小学生を対象とした子ども向け情報誌「子ども版 教育しが」を発行。
- 双方向の情報誌として、子どもの意見を聞き、紙面や施策へ反映。

保護者向け情報誌「教育しが」
紙媒体 年4回発行



+

紙媒体 年2回発行



低学年用 & 高学年用



□ 文化財に触れる・文化財を巡る

ー文化財を通じて、郷土への愛着や豊かな人間性・社会性、支え合いなど生きる力を育むとともに、次世代の文化財を保存継承する人づくりにも繋げる。

ー子どもたちの意見を今後の文化財の活用にも反映。

文化財に触れる体験



文化財の子はぐくみ事業

文化財を巡る体験



□ 「琵琶湖システム」を学ぶ

ー「琵琶湖システム」を未来に引き継いでいくため、児童向け動画コンテンツや学習教材等を制作。

ーフローティングスクールとの連携等を通じて、次代を担う子どもたちの学びを推進。

ー児童や担当教員の意見を他の発信事業等にも反映。



「世界農業遺産」プロジェクト推進事業

□ 下水道を入口とした環境学習

- ー 下水処理場のために作られた人工の島、矢橋帰帆島は遊び・学びのポテンシャルが高い。
- ー 子どもの視点を取り入れながら、環境学習ツアーの実施や淡海環境プラザの展示を充実。



□ 木とともに豊かな心を育む木育

- ー 木育関係者・子育て団体等とのワークショップでの意見や、木育イベント等に参加した子どもたちの声を取り入れながら、木育に取り組む。
- ー 近江富士花緑公園内の既存施設を活用した木育拠点の整備について、必要な機能や展示・設置する木製品等を検討。



保育施設への木育製品貸出

木育拠点のイメージ

□ 自然体験を通じた環境学習プログラム

- 子どもの自然体験機会を多様な主体との連携により創出。
- 自然体験イベントに参加した子どもの声や意見を取り入れ環境学習プログラムの向上につなげる。



自然体験を通じた環境学習推進事業

□ 子どもが楽しめるビワイチツアー

- 子どもが安全・安心に楽しめるビワイチツアーを造成。併せて、子どものツアー参加に対して助成。
- 参加した子どもの意見をツアー内容に反映。



「ビワイチの子」推進事業

□ 子どもたちの声を活かした企業づくり

ー滋賀県中小企業団体中央会が、仕事体験の機会を提供し、各業界の魅力を発信。

ー子どもたちの声を聞くことで、事業内容や子どもたちが将来働きたいと思う企業づくりに活かす。



中小企業団体子ども・若手事業者成長促進事業



□ 「土」を用いた心豊かな次世代人材の育成

ー子どもや障害者が、信楽の「土」という素材を用いて、ものを作ることの喜びや感動を体感。

ー子どもたちの意見を事業内容に反映。



「つちっこプログラム」(世界にひとつの宝物づくり事業)

□地場産業・伝統的工芸品の製造体験

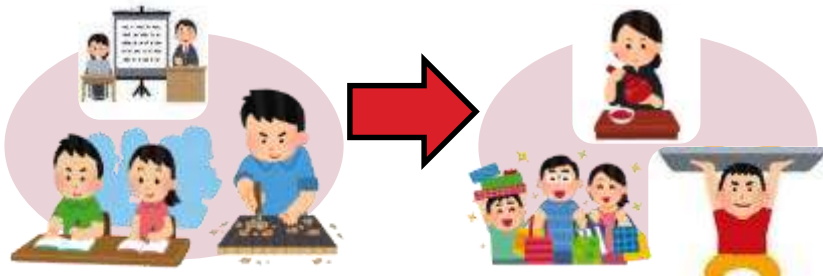
ー地場産業・伝統的工芸品の将来の担い手(作り手・支え手・買い手)の育成・確保につなげるため、小学校が実施する製造工程にかかる体験学習を支援。

ー子どもたちの意見を事業内容に反映。

出前体験学習



将来の担い手の育成・確保



地場産業・伝統的工芸品次世代魅力体験事業

□ものづくりの体験

ー滋賀県職業能力開発協会が実施するものづくり体験の出前授業を支援し、ものづくりや働くことへの関心を醸成。

ー子どもたちの意見を事業内容に反映。



「ものづくりの魅力」発信事業

□ 子どもが体験したくなる観光パンフレット

—子どもの好奇心を刺激し、県内各地の観光地を観て、学び、体験したくなる観光パンフレットを制作。

—お薦めの観光地や体験等について、親子を対象にアンケートを実施し、得られた意見をパンフレットに反映。



子ども向け観光情報発信事業



感染症を正しく知って
行動しよう



今の気持ちを伝えよう



自分も周りの人も大切に



頼れる人や場所を見つけよう



身体を動かして
しっかり遊ぼう



わくわく感動する
気持ちを持とう



オンラインを上手に
活かそう